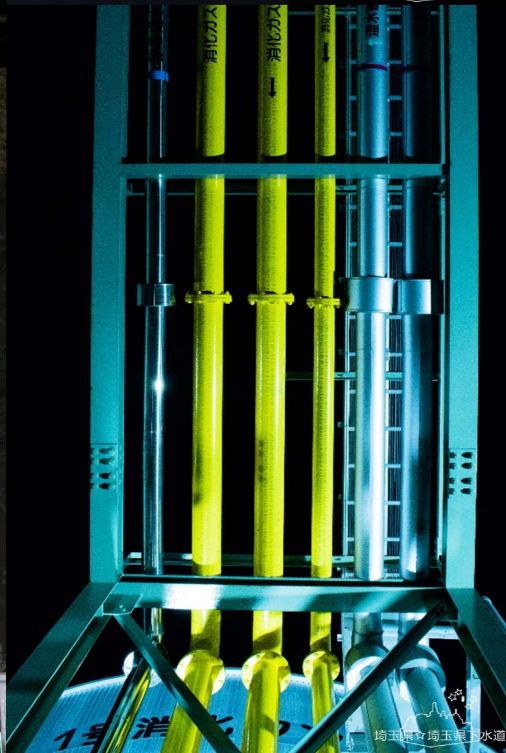


高校写真部

フォトコンテスト
2021@埼玉下水

作品集





下水道は、風呂やトイレ等で使った水をきれいにして川に戻します。下水道の整備により、トイレが水洗化され、ハエ、蚊などの害虫の発生が少なくなり、人々が清潔で快適な生活を送ることができます。また、市街地に降った雨水を速やかに排除し浸水を防いでいます。このように、下水道は重要な都市基盤施設です。

しかし、このような重要な施設でありながら、普段人々の目に留まることが少ないため、その存在をあまり知られることがありません。そこで、特別にライトアップした下水道施設の意外な魅力を写真に収めてもらおうと、埼玉県内の高校生を対象にフォトコンテストを開催しました。応募作品は、それぞれが力作揃いでありましたので、その記念に作品集を発行するものです。

入賞作品



「霧と夜タンク」

栄北高等学校 1年 別府 翼

最優秀賞

〈審査員評〉

施設全体を広く画面の中に取り込んだことにより、夜の静かさが伝わってきます。小さく写っている作業の車もそれを演出するのに効果的です。雪の降る日で寒かったため、沈殿池から湧いた湯気の雰囲気も良いです。

入賞おめでとうございます。



優秀賞

〈審査員評〉

焼却炉を題材にした作品は多かったのですが、それを「交信基地」と名付けたところが良かったと思います。撮影をするときに、このようなイメージを持っていたのでしょうか。色合いも的確です。左端のライトも基地のイメージを広げるのに役立っています。



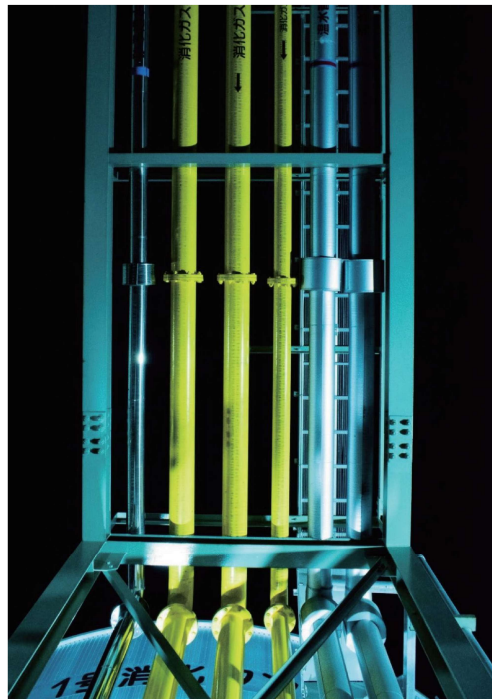
「交信基地」

埼玉県立朝霞西高等学校 2年 間嶋 晟矢

優秀賞

〈審査員評〉

「上手いわあ。」というのが第一印象です。下から見上げることの面白さ、パイプの配置、色合い、仕上げとも完璧に計算されています。さらに、それを「あみだくじ」というネーミングにしたセンスも秀逸です。



「あみだくじ」

埼玉県立妻沼高等学校

2年 萩原 真奈

入選



「輝く月と焼却炉」

東京成徳大学深谷高等学校 2年 小林 柊太

〈審査員評〉

撮影当日、こんな月が出ているなんてラッキーでしたね。そんな幸運が訪れるのも、作者のふだんの気持ちから来るのでしょうか。一見、無機質に見える焼却炉がとてもロマンチックなものになりました。

入選



「深夜2時」

埼玉県立浦和北高等学校

1年 野中 結衣

〈審査員評〉

ガスタンクの作品も多かった中で、この作品は切り取り方がユニークで、最初に見たときに、何かのオブジェかと思いました。鉄人28号か、何かロボットのようにも見えます。今後も他人の撮らないような撮影をしてください。

入選



「雪の華（ゆきのはな）」

埼玉県立松伏高等学校

1年 小林 愛果

〈審査員評〉

今回のコンテストの中に何点か人物写真がありました。この作品は、人物をはっきり写さず、緑のピアスが作業する人であることを想像させます。ライティングの良さと雪の降っている様子もよく表現されています。

入選

〈審査員評〉

沈殿池の通路を撮った作品です。蛍光灯の列が並んでいて奥行きが出ています。二人の人物の赤も効いていますし、人物も柱のように見えます。構図もいいし、物語性を感じました。



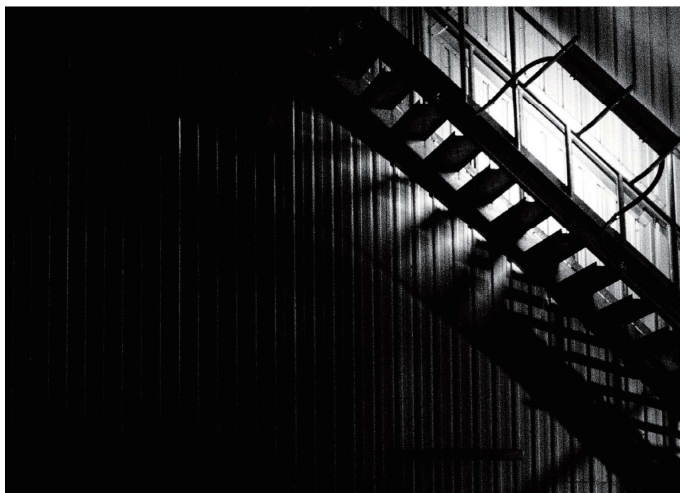
「誰かのために」

本庄第一高等学校 1年 大墳 琉愛

入選

〈審査員評〉

見慣れたガスタンクも、このような切り取り方をすることで見え方が変わってきます。画面左側を大きく黒くしたこと、モノクロにして粒子を入れて仕上げたことで、見事な作品になっています。「希望」というタイトルも心に響きました。



「希望」

埼玉県立妻沼高等学校 3年 針谷 藍乃



「スケルトン」

栄北高等学校 2年 齋藤 遥

入選

〈審査員評〉

ガスタンクを水面に映す写真は以前のコンテストにもありましたが、題名のとおり、透明感を感じるところが良かったです。撮影は気象条件に左右されるものですが、この日は雨で地面が全体的に濡れていたのが良かったですね。カラーなのにモノクロっぽいのも良いです。



「指令室」

埼玉県立熊谷農業高等学校 1年 内川 将吾

入選

〈審査員評〉

なかなか部屋の中を撮影したものは多くありませんでした。裏方の様子を作品にしたアイデアが良かったです。背景が暗いので、二人の視線から様々な画面に視線が広がっていくような構成も良かったです。

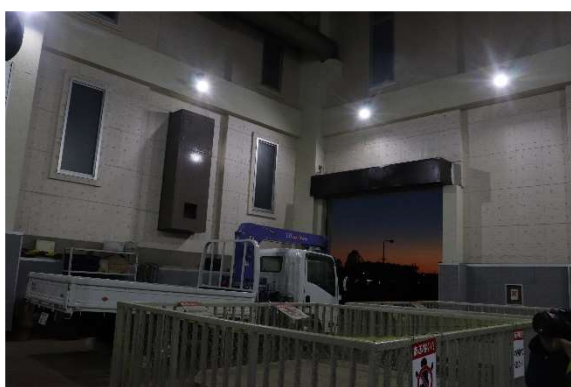
埼玉県立朝霞西高等学校



「光輝く」
3年 橋本 怜奈



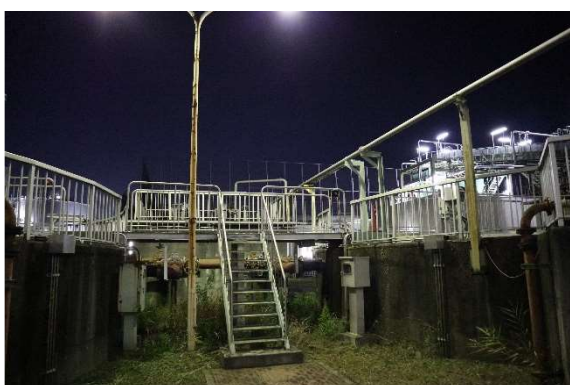
「ハンドラズ」
2年 吉田 朋樹



「異空間」
1年 北原 麻衣



「どこまでも続くトンネル」
1年 細沼 遥



「緑の処理場」
1年 安川 樹



「青春～アオハル」
1年 梅田 采紀帆

埼玉県立朝霞西高等学校

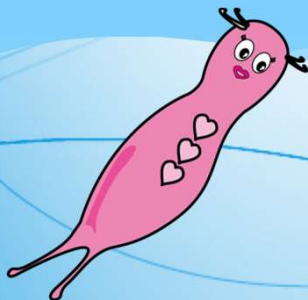


「暗闇に光る消化タンク」
1年 永田 悠來

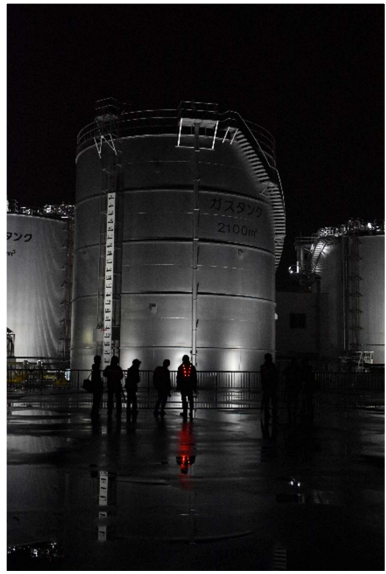


「暗闇の銀世界」
1年 星野 朱莉

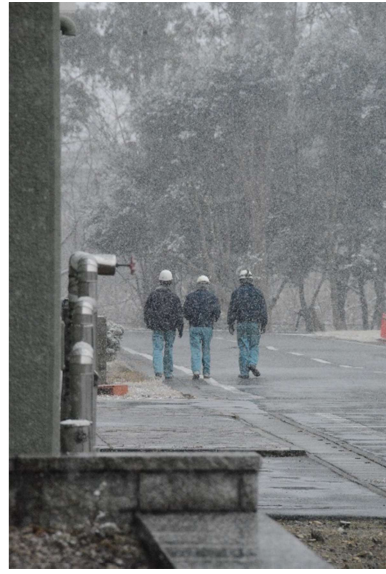
ご参加ありがとうございました。



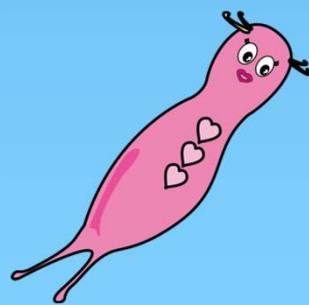
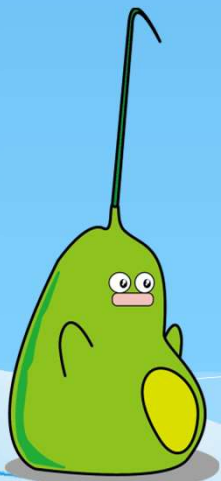
埼玉県立浦和北高等学校



「真夜中の輝き」
1年 神戸 夏穂



「はじまり」
1年 森嶋 莉菜



栄北高等学校



「未来への灯り」
1年 持木 美祐



「古の焼却炉」
1年 正野 達哉



「雪解け水に映るタンク」
1年 深澤 孝介



「銀世界の工場」
1年 鈴木 紗奈



「降り頻る銀」
1年 田村 昌樹

栄北高等学校



「今日も今日とて動いてます」
1年 米倉 充留



「下水処理場ダンジョン」
1年 松田 幸拓



「見える景色」
1年 立石 悠稀



「iron」
1年 川島 勇太



「雪景色広がる司令塔」
1年 田郷 愛生



「冬の木」
1年 笠間 日和

栄北高等学校



「ロマン溢れる焼却炉」
2年 田端 章人



「雲に隠れた硝子」
2年 山田 虎之介



「暗黒のタンク」
2年 細井 皓太



「下水道の裏側」
2年 岩浅 咲来



「Silver Tank」
2年 宇田 小太郎



「冬の工場」
2年 向井 菜帆

栄北高等学校



「タンクを見つめるゲート」
2年 澤田 想



「0.14」
2年 橋本 真奈



「反射の中の水」
2年 飯尾 莉子



「精密機械群」
2年 塚本 碧生

東京成徳大学深谷高等学校



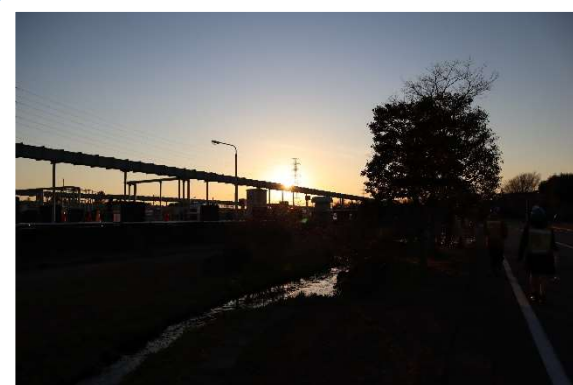
「寒さの中の暖かさ」
2年 今井 梨緒



「焼却炉を照らす夕日」
2年 小林 智子



「配管」
2年 野原 揺介



「薄暗い中に伸びる線路」
2年 中戸 紗蘭

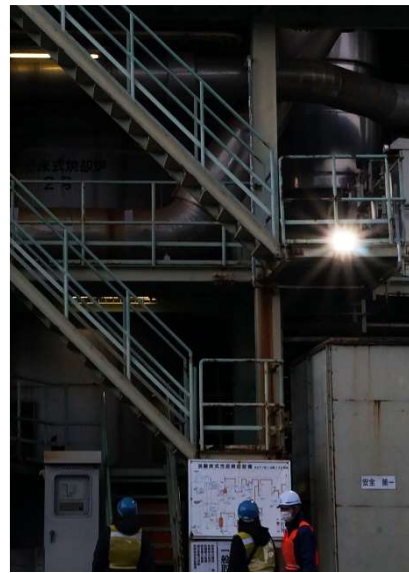


「夜に美しく照らされた消化タンク」
1年 立石 大斗

本庄第一高等学校



「呼びかけ」
2年 松島 大将



「スポットライト」
2年 青木 愛実



「火点し頃」
1年 中野 真梨子

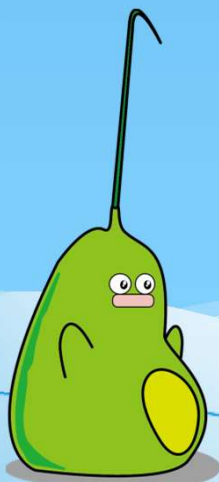
埼玉県立松伏高等学校



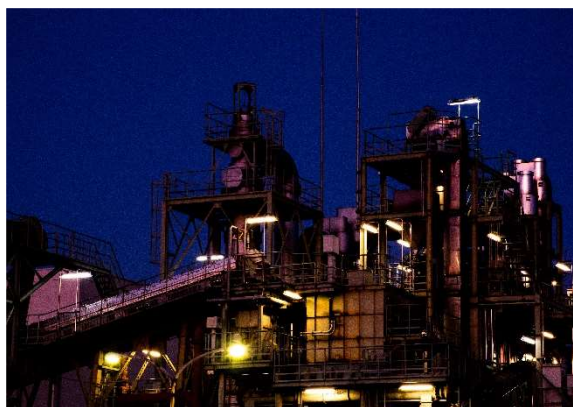
「レンズの先は(れんずのさきは)」
2年 久保 愛茄華



「寒夜の今日(かんやのきょう)」
2年 石田 梨夏



埼玉県立妻沼高等学校



「静夜」
2年 三ツ木 裕也



「閑静」
2年 武鎗 遼太郎



「寄生」
2年 堀口 一真



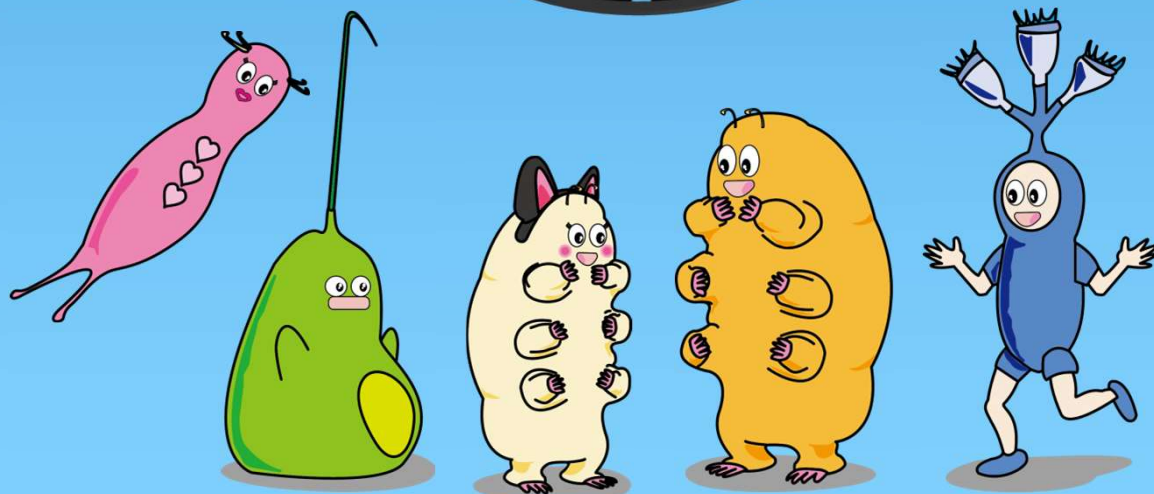
高校写真部フ_フォ_オト_トコンテスト

2021 @埼玉下水

参加高校

- ・ 埼玉県立朝霞西高等学校
- ・ 埼玉県立浦和北高等学校
- ・ 埼玉県立熊谷農業高等学校
- ・ 栄北高等学校
- ・ 東京成徳大学深谷高等学校
- ・ 本庄第一高等学校
- ・ 埼玉県立松伏高等学校
- ・ 埼玉県立妻沼高等学校

(五十音順)



発行:公益財団法人埼玉県下水道公社 荒川左岸北部支社

〒363-0007 埼玉県桶川市小針領家939

TEL 048-728-2011 FAX 048-728-2013

E-mail:hokubu@saitama-swg.or.jp

発行月 令和4年2月